

地場産物活用促進モデル事業の取組について

1

2025. 1. 23
美郷町立千畑小学校
栄養教諭 長澤 香



今回の食材は
「きくらげ」



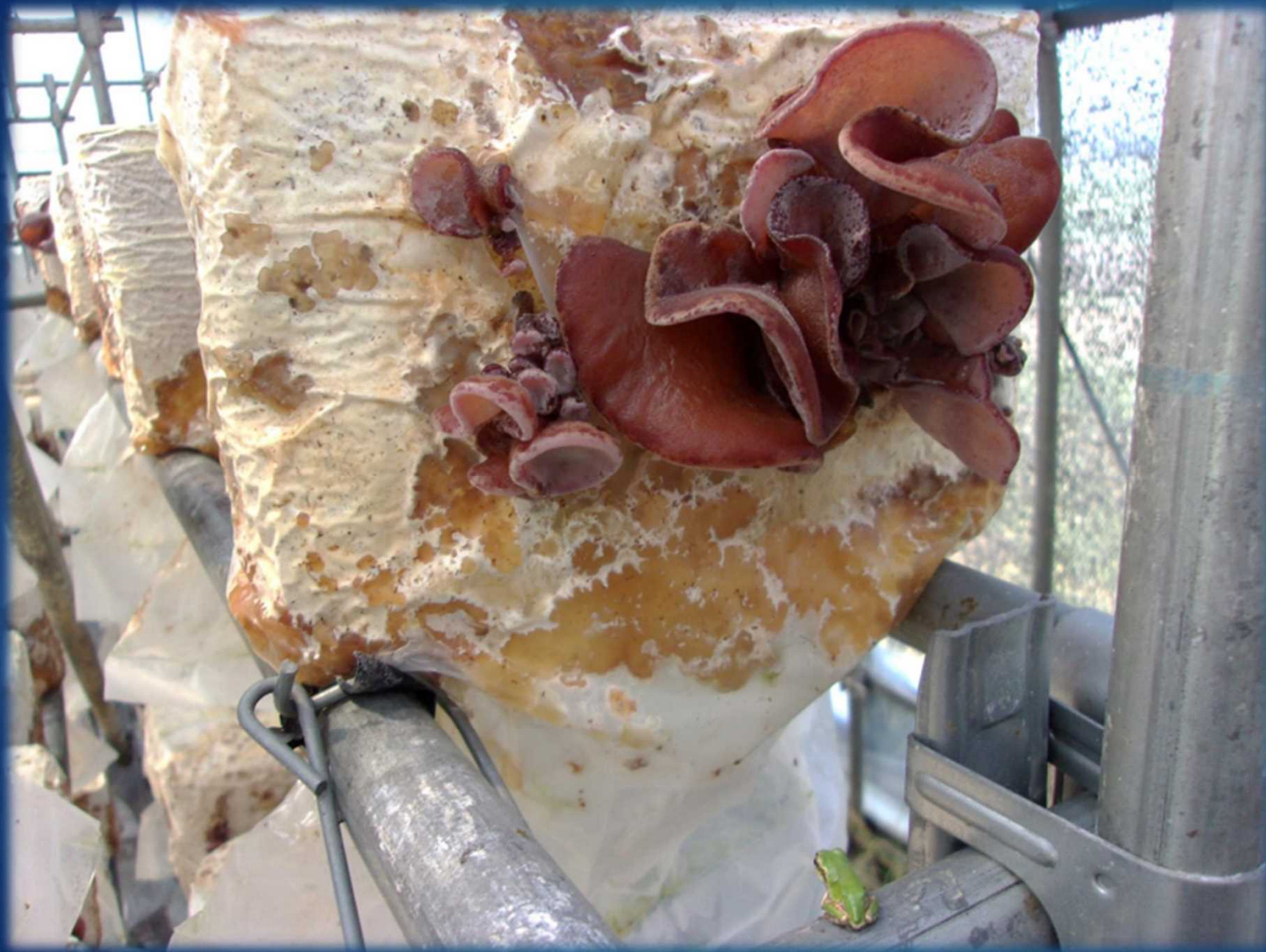
動画視聴

4



きくらげ
ハウス

5



きくらげ
ハウス

9月30日(月)は「美郷給食」の日

昨年度に引き続き、今年度も保健体育課の事業により、地域食材を取り上げてもらい、動画編集をしていただきました。今回の食材は「きくらげ」です。

約3分の動画です。給食時間の各クラスのタイミングで子どもたちへ紹介していただければと思います。よろしくお願いいたします。



動画の最初は「きくらげ」のアップから始まります。
「これは、なんでしょう」クイズがあります。

<https://youtu.be/As5ivboD2EA>



美郷給食のお便りの中にも QR コードを載せています。
生産者さんからの許可を得ましたので、ご家庭でも話題にしてみられたいと思います。



給食センター 長澤香

動画配信前に 各クラスへ配付した お知らせ用紙



美郷給食

みよしちようがくどうこうがくしんく
美郷町北学校給食センター

実施日: 令和6年9月30日(月)

注目☆食材

「きくらげ」を紹介
します！

動画で紹介中
↓↓↓↓↓↓



ブルブルし
ているよ

きくらげ

きくらげを
きずと...

かたく
なるよ



ハウスの中には400個
の菌床があるよ



深澤さんの
「きくらげハウス」
を紹介します！

「菌床」とは、きの
この菌を植え付け
たものです。

1つのブロックから1キロ位
の「きくらげ」がとれるよ



「きくらげ」栽培の取材に
行ってきました！

「きくらげ」農家の
深澤 幹浩 さん
からのメッセージを紹介
します。
(美郷町 金沢東根)

きくらげ作りで大変なことは、どんなことですか？

「毎日、朝、昼、夕の3回と3時間おきに水やりを
することです。」

給食を食べる子どもたちへメッセージをお願いします！

「大きく、色も良く、食感も良い、きくらげが育ち
ました。美郷町の山の水を使って育てたきくらげ
は、コリコリとした食感がおいしいよ！」

*「八宝菜スープ」のレシピは裏にのせています→

「八宝菜スープ」

(材料) ※2~3人分

材 料 名	分 量
ぶた肉(こま切り) (下味: 酒)	50g
えのきたけ(5センチ幅カット)	1/3袋
きくらげ(細切り)	2枚 (乾燥は2g)
たまねぎ(うすめのくし切り)	1/4個
マロニー(戻す)	5g
はくさい(2センチ幅の短冊切り)	1~2枚
にんじん(4センチ幅の短冊切り)	1/4本
☆オイスターソース	大さじ2
☆しょうゆ	小さじ1
☆かたくり粉(水に溶いて)	小さじ1/2
☆ごま油(仕上げ用)	少々
※お好みでシーフードを入れてもOK!	
※塩や糖がらスープの素などで味を調整してもOK!	

(作り方)

- ① 野菜は食べやすい大きさに切りそろえておく。
- ② 鍋が冷たいうちにぶた肉を入れて炒める。(少量の水を加えて炒める)
- ③ 弱めの中火にして、玉ねぎ、にんじんから炒めて、少ししんなりしてきたら、その他の野菜を入れて軽く炒める。(マロニーや白栗は味付けするときに加えましょう)
- ④ 水を入れて煮る。食材が煮えてきたら、味付けをする。(味をみながら入れましょう)

★メッセージ★

- ・お好みの野菜やきのこなどでもおいしく作ることができます。
- ・はくさいの代わりにチンゲンサイ、えのきたけの代わりにしいたけを入れてもいいですね。





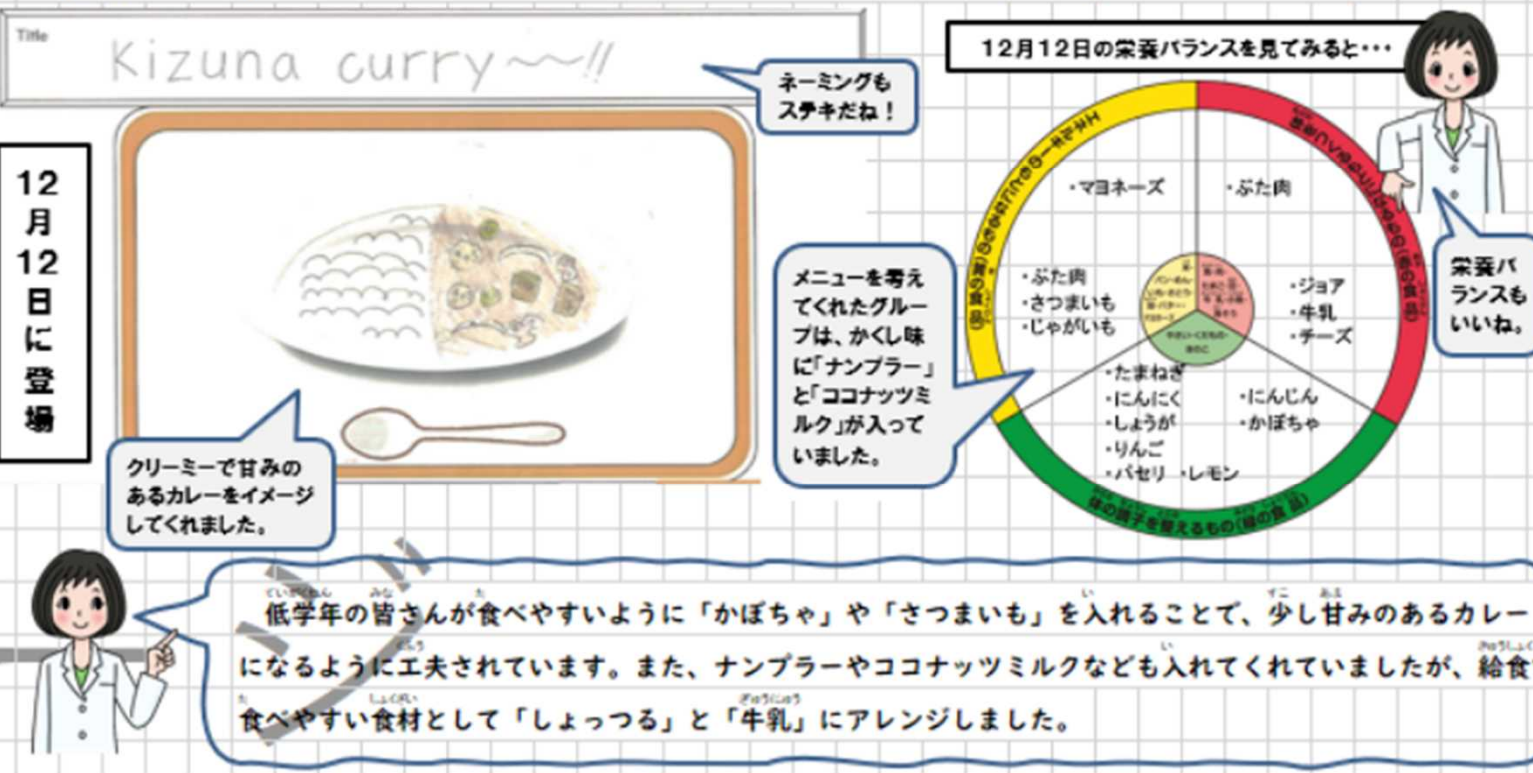


- ・ごはん
- ・牛乳
- ・棒ぎょうざ
- ・ビビンバ炒め
- ・八宝菜スープ

外国語科で考えたメニューが給食に登場①

10

千畑小学校6年生の外国語科で地域や季節の食材を意識し、美郷町と交流のある「タイ王国」の食文化なども取り入れて、給食メニューを考える授業が行われました。学校給食のメニューを考える上で意識してほしいことは、「栄養バランス・価格・旬の食べ物（季節の食材を使うことで価格を抑える）・全校の皆さんが食べること」を伝えました。今回は、「カレーメニュー」として、いろいろなアイデアがありましたが、「Kizuna Curry」を選ばせていただきました。学校給食として、食べやすく、作りやすいように少しアレンジさせてもらいました。12月12日に登場します。



外国語科で
考えた給食
メニュー

地域食材と
タイ王国の
食文化も取
り入れて

外国語科で考えたメニューが給食に登場②

六郷小学校6年生の外国語科で地域や季節の食材を意識し、美郷町と交流のある「タイ王国」の食文化なども取り入れて、給食メニューを考える授業が行われました。学校給食のメニューを考える上で意識してほしいことは、「栄養バランス・価格・旬の食べ物（季節の食材を使うことで価格を抑える）・全校の皆さんが食べること」を伝えました。今回は、「カレーメニュー」として、いろいろなアイデアがありましたが、「ジョディーカレー」を選ばせていただきました。学校給食として、食べやすく、作りやすいように少しアレンジしてもらいました。1月15日に登場します。

ジョディーカレー

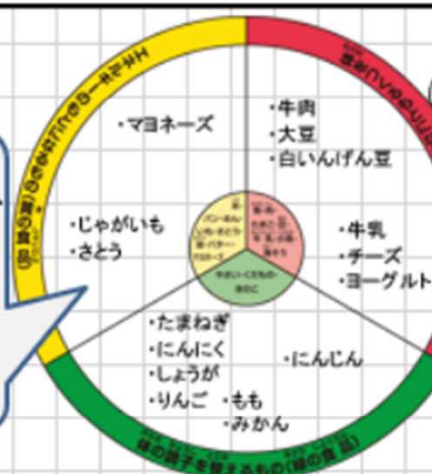
1月15日に登場

秘密の材料(かくし味)として「りんご」が入っています。

「ジョディー」にはどのような意味があるのかな!?

メニューを考えてくれたグループは、タイ王国でよく使われる食べ物として「豆(大豆)」を入れてくれました。美郷町産の「牛肉」も使っています。

1月15日の栄養バランスを見てみると...



今回は、美郷町産の「りんご」を使うことができます。

普段のカレーには、「すりおろしたりんご」を入れています。今回は、秘密の食材(かくし味)として、りんごを入れて甘みを引き出そうとしてくれたので、さいのめ切り(サイコロのような形)で切って、甘みと食感を味わえるように作りたと思います。美郷町産の牛肉、りんご、じゃがいも、にんじんを使います!!

11

外国語科で考えた給食メニュー

地域食材とタイ王国の食文化も取り入れて

THANK YOU